



秋の叙勲・褒章、危険業務従事者叙勲

おめでとうございます

令和3年秋の叙勲・褒章と第37回危険業務従事者叙勲において、本市から受章された皆さまをご紹介します。
(順不同)

瑞宝双光章
(更生保護功労)



中嶋孝子氏

1998年に保護司になり、その後下野保護区保護司会副会長や下野市分区会長を務められました。

現在も保護司として、地域の社会福祉に寄与されています。

瑞宝双光章
(学校保健功労)



山中正則氏

1979年から2020年までの40年以上にわたり、国分寺小や国分寺西小において学校歯科医として務められました。

児童の歯の健康づくりに寄与されました。

瑞宝双光章
(警察功労)



大瀧重治氏

1968年に栃木県警察に入り、足利署などで活躍されました。その後、栃木署刑事課で10年間務められ、2010年に警部で退職されました。

地域の安全に寄与されました。

文部科学大臣表彰を受賞

社会教育の振興に貢献

元市社会教育委員長の伊澤勝彦様が、社会教育功労者として、文部科学大臣表彰を受賞されました。

伊澤様は、社会教育委員長として市の社会教育施策の実現の中心的役割を果たすとともに、生涯学習活動に尽力したほか、各種団体の理事を務めるなど、社会教育の振興に貢献されました。

長きにわたる市民と行政の協働のまちづくりへの功績が評価され、今回の受賞となりました。

おめでとうございます。



児童表彰式を行いました

一人ひとりの個性に自信と誇りを

児童一人ひとりの良さを見いだして表彰する児童表彰式が、10月から11月にかけて市内全小学校及び国分寺特別支援学校で行われました。

保護者の方や先生方に見守られて表彰式に臨んだ6年生たちへ、広瀬市長からメダルが、石崎教育長から表彰状が授与されました。

各学校の表彰の様子や児童代表挨拶は、市ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

